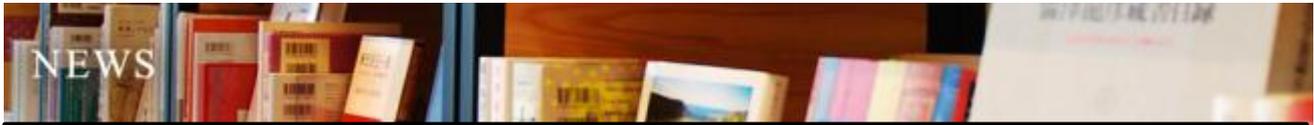


2016年10月21日

[ニュースリリース]
報道関係各位

株式会社ブックリスタ



良い本と読書人に出合える、本の口コミサイト「シミルボン」
今回の『コラム大賞』の募集テーマは、“江國香織を書く”
あなたの熱い想いを ぶつけてみよう！

募集
テーマ

江國 **12/31まで切!**
香織 **を書く**

江國香織と選ぶ 金原瑞人コラム大賞
on シミルボン(第2回)

撮影 高橋依里

電子書籍関連事業を展開する株式会社ブックリスタ（東京都港区）は、本の口コミサイト「シミルボン」(<https://shimirubon.jp>)において、テーマに基づいて一般ユーザーから広く記事を募集する『コラム大賞』の第2回(<https://shimirubon.jp/columns/1674880>)を、本日10月21日（金）より開始いたしました。

■『コラム大賞』開催にあたって（主催：シミルボン事務局より）

シミルボンでは、もっと多くの読書人の皆さまがこの場を愉しんでいただきますことを願い、誰もが参加できるネット上のイベントとして、コラム大賞を開催しています。

注目の第2回目は、前回(<https://shimirubon.jp/columns/1673748>)からがらりと趣向を変えて、金原瑞人さん×江國香織さんという強力タッグでお送りします。

江國香織さんの小説を選び、それをもとに、小説・戯曲・詩歌・エッセイ・コラム・小説論などを書いていただき、その審査を、なんと“江國さんご本人”と金原さんとで行っていただくというものです。

■企画名称

江國香織と選ぶ 金原瑞人コラム大賞 on シミルボン（第2回）

■選者プロフィール



江國香織（写真左。撮影 高橋依里）

1964（昭和 39）年東京生れ。1987 年「草之丞の話」で「小さな童話」大賞、1989（平成元）年「409 ラドクリフ」でフェミナ賞、1992 年『こぼしい日々』で坪田譲治文学賞、『きらきらひかる』で紫式部文学賞、1999 年『ぼくの小鳥ちゃん』で路傍の石文学賞、2002 年『泳ぐのに、安全でも適切でもありません』で山本周五郎賞、2004 年『号泣する準備はできていた』で直木賞、2007 年『がらくた』で島清恋愛文学賞、2010 年『真昼なのに昏い部屋』で中央公論文芸賞、2012 年『犬とハモニカ』で川端康成文学賞を受賞した。小説以外に、詩作や海外絵本の翻訳も手掛ける

金原瑞人（写真右。撮影 根津千尋）

法政大学教授・翻訳家。訳書は児童書、ヤングアダルト小説、一般書、ノンフィクションなど、450 点以上。訳書に『豚の死なない日』『青空のむこう』『国のない男』『不思議を売る男』『パーシー・ジャクソンとオリンポスの神々』『さよならを待つふたりのために』『月と六ペンス』など。エッセイ集に『翻訳家じゃなくてカレー屋になるはずだった』『翻訳のさじかげん』『サリンジャーにマティーンを教わった』。監修に『10 代のための YA ブックガイド 150！』など。日本の古典の翻案に『雨月物語』『仮名手本忠臣蔵』『怪談牡丹灯籠』。書評もあちこちで書いてます。

<http://www.kanehara.jp/>

■両氏からのメッセージ

金原瑞人「シミルボンという、今までなかった場を借りて、今までなかった企画をひとつ立ち上げました。ぼくの好きな作家さんの作品を素材にして、何か、いや、なんでも書いてもらおう、という企画です。

まず 1 回目は江國香織さんにご登場いただきます。江國さんの小説を（エッセイや詩はのぞく）ひとつ、あるいは複数取り上げて、それをもとに、小説でも戯曲でも、詩でも短歌でも俳句でも、エッセイでも書評でも、なんでもいいから書きたいものを書いてください。分量や枚数は問いません。絵や音楽はつけてくださってもかまいませんが、カウントしません。審査の対象は文章のみです。

応募していただいた作品からふたりで、おもしろい、すごい、素晴らしいと思えるものを選んで、発表します。受賞者が何人になるかは、江國さんとの話し合い次第です。どうぞ、ふるってご参加下さい。」

江國香織「こんにちは。まないたの上の江國香織です。自分の小説から何がでてくることになるのか、わたしには想像が付きません。小説の強度が試されるみたいでちょっとこわいですが、試されるからにはとことん試されたいので（まるで、人間ドックに行くときみたいです）、なんでも、どんなふうにでも、書いてください。もし遠くに連れて行ってもらえたら、うれしいです。」

■テーマ

『江國香織を書く』

江國香織の全ての小説の中から1冊以上（複数選択可）を選び、その課題本をテーマまたはタイトルにした作品を募集いたします。

[主な作品]

『つめたいよるに』

『冷静と情熱のあいだ 愛蔵版』

『はだかんぼうたち』

『きらきらひかる』

『神様のボート』

『ウエハースの椅子』

『落下する夕方』

『ホテルカクタス』

『抱擁、あるいはライスには塩を』

全作品はこちら (https://shimirubon.jp/search?q=江國香織&activeTab=book_author)

■賞

◆大賞（1名）

賞金 5 万円

◆佳作（複数名）

賞金 1 万円

※選考の結果、受賞者なしの場合があります。

■応募要項

以下の特設ページにてご確認ください。

<https://shimirubon.jp/columns/1674880>

■「シミルボン」サービス概要

名称：シミルボン

URL：<https://shimirubon.jp>

配信形式：ウェブサービス（PC／スマートフォン対応）

利用料金：無料

株式会社ブックリスタについて

booklista

株式会社ブックリスタは、コンテンツ制作や取次、プラットフォーム提供、ストア運営支援、プロモーション企画など、電子書籍に関連する様々な事業を展開する企業です。多くの皆さまに対してライフスタイルに合わせた電子出版物との出会いの場を提供して参ります。

<https://www.booklista.co.jp/>